

電気通信大学で

一緒に小麦を育てよう！プロジェクト

第2回

小麦を収穫しよう！大豆のタネをまこう！ 実施報告書

1. はじめに

UEC ヘルシーキャンパスプロジェクトについて

「電気通信大学で一緒に小麦を育てよう！プロジェクト 第2回 小麦を収穫しよう！大豆のタネをまこう！」は、UEC ヘルシーキャンパスプロジェクトの一環として実施されました。UEC ヘルシーキャンパスプロジェクトは、本学キャンパスの学生・職員、地域住民を含むコミュニティが心身の健康を増進し、元気に学び働く環境の向上を図ることで、教育研究の推進につなげるとともに、得られた情報を発信して社会に貢献するための取り組みです。

2023年10月17日には電気通信大学アフラックホール UEC（本学講堂）にて「電気通信大学ヘルシーキャンパス・キックオフイベント」が開催され、プロジェクトの開始が宣言されました。

電気通信大学で一緒に小麦を育てよう！プロジェクトとは

「電気通信大学で一緒に小麦を育てよう！プロジェクト」は、地域社会との連携を目的として企画・立案されました。本プログラムでは、地域住民の皆様と本学学生や教職員が一緒に、電気通信大学敷地内のガーデンで小麦の栽培を行います。小麦の栽培を通じて、参加者同士のつながりづくりや、健康についての意見交換の場を提供することで、皆様の健康への貢献を目指しています。

プログラムでは1年間を通して数回のイベントが実施され、その内容は小麦の栽培過程に合わせて大き

く4つの段階に分かれています。昨年11月開催「第1回 学ぶ・種をまく」に引き続き、2024年6月1日に開催された本イベントでは、育った小麦の収穫と、収穫後の土壌を豊かにするための大豆の種まきを実施しました。



プロジェクトの概要

また、本プログラムは、「持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）」を構成する17のゴールのうちの3つである「すべての人に健康と福祉を」、「住み続けられるまちづくりを」、「陸の豊かさを守ろう」の達成に資する取り組みです。

本プロジェクトの実施にあたり、主催の電気通信大学社会連携センター、UEC ヘルシーキャンパス推進WGのメンバーに加えて、特定非営利活動法人ソーシャルイノベーション協奏バンク様、一般社団法人SEEDS OF LIFE institute様といった多くの方々にご支援をいただいております。

2. 当日の様子

イベント概要

【開催日】2024年6月1日（土）

【会場】電気通信大学

【タイムスケジュール】

- 10:00 イベント開始・イントロダクション
小麦や大豆に関するレクチャー
- 10:20 ガーデンにて小麦の観察・収穫
- 10:40 大豆の種まき
- 11:00 お茶会・ガーデンの看板づくり
- 11:30 イベント終了

本イベントには大学関係者や地域住民の皆様など約50名が参加し、幼児からシニアの方々まで幅広い年代の方々が会場に集いました。参加者は5つのグループに分かれて活動しました。

小麦や大豆に関するレクチャー

当日は雨予報から一転、快晴に！イントロダクションの後、一般社団法人 SEEDS OF LIFE institute 様により、小麦や大豆の栽培についてのレクチャーが行われました。

小麦の収穫後は、土壌を再び豊かにするために大豆の種をまきました。用意された約40種類の大豆から、各グループでお気に入りの1種を選び取りました。



SEEDS OF LIFE institute 様によるレクチャー



個性豊かな大豆

小麦の収穫

電気通信大学東地区に位置するガーデン「わくわくみんなのででのうえん」にて、小麦を収穫しました。背の高い穂がぎっしりと並ぶエリアもあれば、細くやわらかな穂がところどころに生えるようなエリアもありました。どうして場所によって小麦の成長具合が違うのか？理由を考えながら、ひとりひとりがハサミを手に、黄色く色づいた小麦を刈り取りました。



学内ガーデン「わくわくみんなのででのうえん」



ハサミを使って小麦を収穫



大豆の種まき



たくさん獲れました!



土に小さな穴をあけて、大豆を埋める

大豆の種まき

小麦収穫後のガーデンに、それぞれのグループで事前に選んだ大豆の種をまきました。「ここに小麦がたくさん生えていたから、大豆もよく育つかも?」と、小麦の観察での気づきを活かして、種をまくエリアを決めるグループもありました。

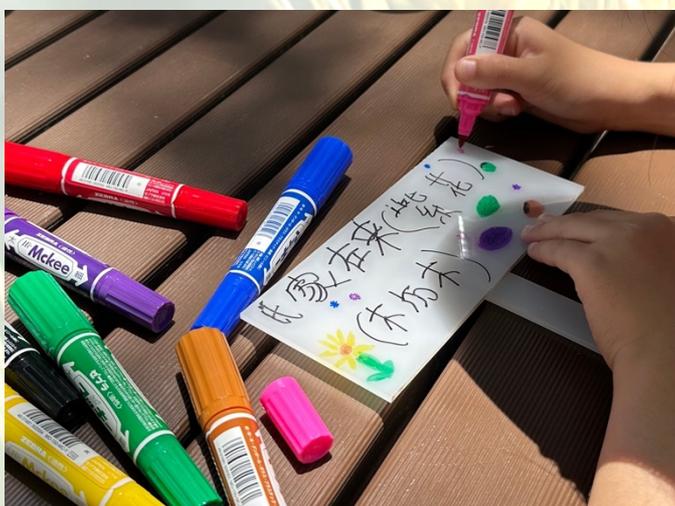
大豆の品種プレートづくり

収穫と種まきを終えた参加者には、特定非営利活動法人ソーシャルイノベーション協奏バンク様より冷たいお茶やコーヒー、パンが振る舞われました。

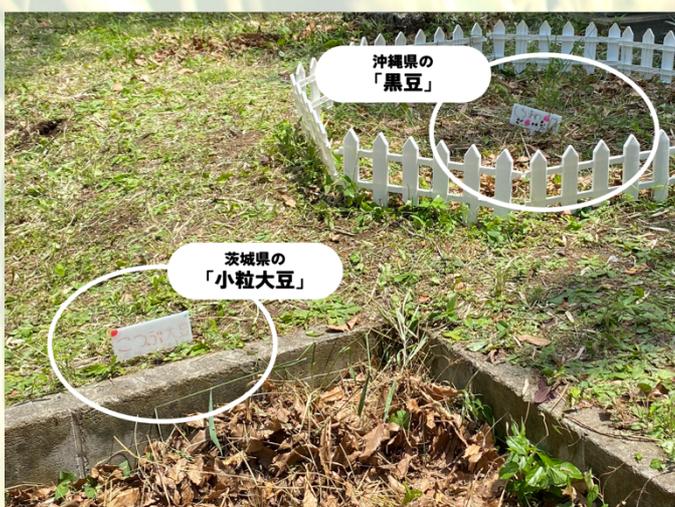
一息ついた後は、ガーデンに植えた大豆の品種を示すプレートを作りました。それぞれの大豆の名前を大きく書き、大豆の特徴をあらわすイラストでカラフルに仕上げました。



ソーシャルイノベーション協奏バンク様より
お茶とコーヒー、パンをご提供いただきました



グループで選んだ大豆のプレートづくり



完成したプレートはガーデンへ

3. まとめ

こうして「電気通信大学で一緒に小麦を育てよう！プロジェクト 第2回 収穫する」は盛況のうちに幕を閉じました。次回のイベントは2024年9月を予定しています。今後のイベント開催などに関する情報は、オンラインサロン（LINE オープンチャット）や本学HPにてご案内いたします。



【主催】

電気通信大学 大河原研究室
電気通信大学 社会連携センター
UEC ヘルシーキャンパス推進WG

【協力】

特定非営利活動法人ソーシャルイノベーション協奏バンク
一般社団法人 SEEDS OF LIFE institute
<https://www.seedsol.org/>

【文責】

電気通信大学 大河原研究室 大学院生 保科舞
<http://www.ohkawara.lab.uec.ac.jp/>

【お問い合わせ先】

電気通信大学 大河原研究室
メール： OhkawaraLab@gmail.com